

研究成果の刊行に関する一覧

書籍

著者氏名	論文タイトル名	書籍全体の編集者名	書籍名	出版社名	出版地	出版年	ページ

雑誌

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
Hatta K, Takebayashi H, Sudo Y, et al. for the JAST study group.	The possibility that requiring high-dose olanzapine cannot be explained by pharmacokinetics in the treatment of acute-phase schizophrenia.	Psychiatry Research	210	396-401	2013
Hatta K, Otachi T, Fujita K, et al. for the JAST study group.	Comparisons between switching and augmentation in acute schizophrenia patients showing early non-response to risperidone or olanzapine.	(投稿中)			
野田寿恵 佐藤真希子 杉山直也 他	患者および看護師が評価する精神科病棟の風土・エッセン精神科病棟風土評価スキーマ日本語版(EssenCES-JPN)を用いた検討	(投稿準備中)			
野田寿恵 佐藤真希子 杉山直也 他	精神科看護師がいただく入院患者の攻撃性への態度と対処手法への臨床姿勢の関連	(投稿中)			
石井美緒	米国の隔離・身体拘束最小化方策=「コア戦略」とは (1) トラウマインフォームドケア .	精神看護	17 (1)	92-93	2014
佐藤真希子	米国の隔離・身体拘束最小化方策=「コア戦略」とは (2) セイフティプラン .	精神看護	17 (2)	65-67	2014
三宅美智	米国の隔離・身体拘束最小化方策=「コア戦略」とは (3) コンシューマー .	精神看護	17 (3)	70-71	2014